

徐廷範 監修／姜奉植 著

韓国語會話入門

《内容見本》

東方書店

第7課 나는 일본사람입니다 (私は日本人です)

A : 닉은 일본사람입니까?
(あなたは日本人ですか)
B : 네, 일본사람입니다.
(はい、日本人です)

単語

나[na ナ]僕、わたし -는[nu:n ヌン]～は(助詞) 일본[ilbon イルボン]日
本 사람[saram サラム]人(ひと) 입니다[imnida イムニダ]です 닉[te
k テク]あなた、お宅、漢字語「宅」 -은[un ウン]～は(助詞) 입니까
[imni²ka イムニカ]ですか

*입니까は、普通会話ではパッチムの発音が変わり입니까と発音されます。입니
다も同様に입니다と発音されます(「発音の諸規則7」を参照)。

[学習のポイント]

1. 第1人称と第2人称

第1人称指示代名詞には나と저の2つがあります。나는男性がいう時は「僕」、
女性がいう時は「わたし」にあたり、男女を問わず普通一般的に使われます。そ
れにくらべて저は目上の人と話をする時、自分をへりくだってという言葉で、日
本語の「わたくし」にあたる感じです。

第2人称指示代名詞には너와 당신があります。너は日本語の「おまえ」にあたり、당신は「あなた」にあたる代名詞です。しかし、당신の方は最近丁寧さがかなり薄れてきて失礼な表現になりやすいので、あまり使わない方がいいでしょう。そのかわり、丁寧な感じがする第2人称指示代名詞として택(漢字語「宅」)が浮上しています。この택을 당신의代わりに使えば失礼にはなりません。

2. 「～は」にあたる助詞「은/는」

冒頭の나는(わたしは)の는と、택은(あなたは)の은は形は違いますが、両方とも「～は」にあたる助詞です。韓国語には「～は」にあたる助詞が2つあるわけです。助詞の前に来る語の語末にパッチムがついているかついていないかによっていずれかを選びます。

この本では便宜上、語末にパッチムがついている語を子音語幹、ついていない語を母音語幹と呼ぶことにします。

- | | |
|-----------|----|
| ①子音語幹の次には | —은 |
| ②母音語幹の次には | —는 |

- | | |
|--------------|--------------|
| ① 회사원은(会社員は) | ② 아버지는(父は) |
| 일본사람은(日本人は) | 어머니는(母は) |
| 오늘은(今日は) | 야구는(野球は) |
| 이것은(これは) | 스즈키씨는(鈴木さんは) |

單 語 회사원[h(w)esaw(ɔ)n ヘサウォン]会社員 아버지[abɔdʒi アボジ]父 어머니[ɔmɔni オモニ]母 오늘[onul オヌル]きょう 야구[jagu ヤグ]野球 이것[igot イゴッ]これ 스즈키[sudʒukʰi スズキ]鈴木

3. 指定詞の肯定形

日本語の「～だ(肯定)」「～ではない(否定)」にあたる表現を指定詞と呼びますが、ここではまずその肯定形について勉強します。

肯定形「～だ、～である(肯定)」にあたる表現は「이다」といい、肯定形の基本形となります。基本形はさらに語幹と語尾に分かれ、活用の際、形態が変わらない部分を語幹、変わる部分を語尾といいます。「이다」の語幹は「이」、語尾は「다」となります。

一方、日本語にも敬語があるように韓国語にも敬語があります。中でも会話における丁寧表現は欠くことのできない重要なものです。韓国語の丁寧表現には、大きく分けて「-하니다」で終わる表現と「-요」で終わる表現の2種類がありますが、この本では前者を「丁寧形」、後者を「요丁寧形」と呼ぶことにします。

丁寧形は、おもに目上の人に使ったり、もしくは初対面の大人どうしが使ったりする表現です。堅苦しいニュアンスがあり、しかもかしこまった言い方ですので、女性は改まった場面以外に使用することはほとんどありません。

それにくらべ、요丁寧形は目上、対等の人に気楽に使える表現です。柔らかなニュアンスがあり、親しみのあるうちとけた言い方です。初対面の時から使うとやや図々しくとらえられるようなこともあります。初対面の時は、丁寧形で話して、親しくなったら徐々に요丁寧形に移るのが普通です。

		丁寧形	요丁寧形
叙述形	～です	-입니다.	①-이에요. ②-예요.
疑問形	～ですか	-입니까?	①-이에요? ②-예요?

「～です」の丁寧形は「-입니다」で、その疑問形は語尾の「다」を「까」に入れ換えた形「-입니까」となります。この語尾の「다」「까」は不思議にも日本語の叙述形「～だ」、疑問形「～か」と発音が酷似しています。つまり、丁寧さは「하니다」で表され、「다」は叙述文を、「까」は疑問文を表すということです。

76

요 丁寧形の①は子音語幹に、②は母音語幹につきます。② 예요 の発音は会話で普通 [에요] と発音されます(「発音の諸規則 10」を参照)。

なお、叙述形は文末にピリオド「.」を、疑問形は文末に疑問符「?」をつけることになっています。요 丁寧形の場合は、叙述形と疑問形は形が同じですが、疑問形は語尾を上げて発音します。

叙述形

주부입니다.	주부예요.	(主婦です)
스즈키입니다.	스즈키예요.	(鈴木です)
회사원입니다.	회사원이에요.	(会社員です)
일본사람입니다.	일본사람이에요.	(日本人です)

疑問形

주부입니까?	주부예요?	(主婦ですか)
스즈키입니까?	스즈키예요?	(鈴木ですか)
회사원입니까?	회사원이에요?	(会社員ですか)
일본사람입니까?	일본사람이에요?	(日本人ですか)

單 語 주부[tʃubu チュブ]主婦

4. 羅列の「で」にあたる「-(이)고」

日本語の羅列の「で」のように2つの文を対等に並列するのに使われます。これも子音語幹か母音語幹かによって「이」がついたりつかなかったりします。

①子音語幹の次には **-(이)고**

②母音語幹の次には **-고**